

2000年産業別生産性水準の日韓比較

泉 弘 志
梁 炫 玉
李 潔

はじめに

我々は今まで数回にわたって日韓の産業別購買力平価の推計を試みてきた¹⁾が、その蓄積の上で、今回は2000年の産業別生産性水準の日韓国際比較を試みる。いろいろな困難を抱えながらも急速に成長してきた韓国経済に関してその生産性水準を産業別に日本と比較し分析することは経済学の重要テーマであり、産業別生産性水準の国際比較は、我々の推計してきた産業別購買力平価を適用し、その意義・問題点を試す格好の場であると考えからである。

1. 日韓生産性水準比較に関する先行研究

まず日韓の生産性水準を比較した先行研究を見ておこう。日韓の生産性上昇率を比較した研究は比較的多いが、水準を比較した研究は多くない。以下の3つは日韓生産性水準を比較した代表的な研究である。

(1) 柳田義章氏・西手満昭氏による物的工業労働生産性

柳田義章氏の『労働生産性の国際比較研究』（2002年）は各国工業統計表を使用した長年の綿密な労働生産性国際比較研究の集大成であり、西手満昭氏の『日韓主要産業の推移とFTA』（2007年）には柳田氏の方法にもとづく最新年の計測結果が含まれていて興味深い。柳田氏は行沢健三氏の『労働生産性の国際比較』（1976）の方法を受け継ぎ、日本、アメリカ、ドイツ、韓国、台湾等の労働生産性の国際比較を長期にわたって遂行してこられた。柳田氏の研究は、明白な概念・指標算式に基づいて、非常に煩瑣な作業を確実にやり遂げられた上で、いろいろな分析がなされている点で、文字通り高く評価すべき研究であり、我々後人が多くを学ぶべき重要な研究である。ここでは、後述の我々の計測結果と比較するため、西手氏の本から最新年（1999年）に関する計測結果の最も概括的な部分を表1として引用する。

1) 梁炫玉他（1998）、尹清洙他（2002）、泉弘志他（2003）、李潔（2004）、梁炫玉他（2005）、李潔（2005）等を参照。

表1 西手氏の「韓国を100とした場合の日本の労働生産性指数 1999年」

調査部門全体	100	紙・パルプ	94	窯業	125	金属製品	88
食料品	80	石油・化学	95	鉄鋼	86	電気機器	73
繊維・衣服	61	ゴム・皮革	112	非鉄金属	109	自動車	117

西手満昭『日韓主要産業の推移とFTA』55ページより

(2) 日本社会経済生産性本部(2002)『労働生産性の国際比較』の「実質 GDP 労働生産性」
日本の社会経済生産性本部は毎年『労働生産性の国際比較』というレポートを出版している。その中に日本、韓国も含まれているので、日韓比較を取り出すことができる。このレポートは各国の生産性上昇率の国際比較と生産性水準の国際比較から構成され、生産性上昇率は全産業平均だけでなく産業別の計測結果も掲載されている。生産性水準の国際比較も1998年までは産業別の計測結果も掲載されていたが、1999年以後は全産業平均のみ、GDP レベルの計測結果だけが掲載されている。生産性水準の比較には国民経済計算データと購買力平価が使用されているが、購買力平価には2000年まではOECD データ、2001年以後は世界銀行の“World Development Indicators”が使用されている。1998年以前の産業別の生産性水準の国際比較が計測されていた時にも購買力平価は産業別ではなく全産業平均のものが各産業に適用されていた。

後述の我々の計測結果と比較するため、2002年版から2000年に関する実質 GDP 生産性水準の日韓比較を見ておくと、2000年の就業者1人当り実質 GDP は日本が52659ドル、韓国が39013ドルで、日本の生産性は韓国の1.35倍である、という計測結果である。

(3) 韓国生産性本部(2001)『生産性の国際比較』の「実質付加価値労働生産性」

韓国の生産性本部も『生産性の国際比較』というレポートを毎年出版している。日本の社会経済生産性本部の『労働生産性の国際比較』と同様のレポートである。ただ、日本の生産性本部は1999年以後は産業別生産性水準の国際比較の計測・公表はしていないが、韓国の生産性本部は産業別の実質付加価値労働生産性を引き続き計測し公表している。その際産業別付加価値を実質化するための購買力平価にはOECDのものが使用されており、これは産業別ではなく、全産業平均である。この問題点については後で検討する。2000年を対象年とする日韓比較の計測結果を、わかりやすい形にまとめ表にすると、表2になる。

表2 韓国生産性本部の「韓国を100とした場合の日本の付加価値労働生産性 2000年」

農林漁業	76	サービス業	128	飲料・食料品、煙草	92	第1次金属、組立金属	104
鉱業	61	卸・小売り、飲食、宿泊業	337	繊維	183	機械装置	152
製造業	112	運輸、倉庫、通信業	184	石炭、石油、核燃料	109	電機、光学機器	79
電気、ガス、水道業	74	金融、保険、不動産業	92	化学	92	運送装置	100
建設業	109	その他サービス業	183	非金属鉱物	107	その他製造	161
全産業平均	152						

韓国生産性本部『生産性の国際比較 2001年版』の付表より計算

2. 全労働生産性水準の国際比較モデルについて

我々は全労働生産性という指標で生産性の国際比較を行う²⁾。ここで、この指標の算定方法について述べる。

2-1 全労働量を求める計算式

各産品単位量（100万円，1兆ウォンの各産品）を生産するのに必要な全労働量（直接間接労働量）は，各国産業連関表を利用し，以下の連立方程式（1）により求めることができる。

$$t = t(A + D) + t \cdot e \cdot m + r \quad (1)$$

t ：産品別単位量あたり全労働量を示す行ベクトル

A ：国産中間投入係数行列

D ：国産固定設備減耗係数行列

e ：輸出品の産品構成比率を示す列ベクトル

m ：産品別の「輸入中間投入+輸入固定設備減耗」係数を示す行ベクトル

r ：産品別単位量あたり直接労働量を示す行ベクトル

この式の実体的意味を少し説明すると，右辺の $t(A+D)$ は $t \cdot A$ と $t \cdot D$ の和であるが， $t \cdot A$ は国産中間投入を生産するのに必要な労働量を表す行ベクトルになり， $t \cdot D$ は国産固定設備を生産するのに必要な労働量（うちのその年に減耗した部分相当量）を表す行ベクトルになる。 $t \cdot e$ は輸出品構成比をウエイトにして計算された産品あたり全労働量の平均を表すスカラーになり， $(t \cdot e) \cdot m$ は，「1円（あるいはウォン）の輸入品を得るために必要な労働量は1円（あるいはウォン）の輸出品を生産するために必要な労働量の平均である」と仮定した場合の「輸入中間投入+輸入固定設備（うちのその年に減耗した部分相当量）」を得るために必要な労働量を表す行ベクトルになる。 r は各産業の直接労働量を表す行ベクトルである。

つまり，（1）式は，全労働量は直接労働量と間接労働量〔国産中間投入を生産するのに必要な国内労働量と国産固定設備を生産するのに必要な国内労働量（うちのその年に減耗した部分相当量）と輸入中間投入+輸入固定設備（うちのその年に減耗した部分相当量）を得るために必要な国内労働量〕の合計であるということを表している。

（1）を t について解くと

$$t = r(I - A - D - e \cdot m)^{-1} \quad (2)$$

∴ $t \cdot e \cdot m = (t \cdot e) \cdot m = t \cdot (e \cdot m)$ であり， $(t \cdot e) \cdot m$ と考えると $t \cdot e \cdot m$ は m という行ベクトルのスカラー $(t \cdot e)$ 倍であるが， $t \cdot (e \cdot m)$ と考えると， $e \cdot m$ は輸入係数を輸出品構成比で比例配分して出来る行列となり，（2）式に変形できる。

2) 全労働生産性の概念，全要素生産性との異同，それを使用した生産性上昇率の計測等については泉弘志・李潔（1995），泉弘志・任文（1995）等を参照。

2-2 「製品の全労働生産性水準比較」と「当該産業の全労働生産性水準比較」

2-1 の計算は各国通貨単位の産業連関表を利用して行なったので、この全労働量は各国通貨単位（100万円，1兆ウォンの各産品）当りの量である。この計算結果を産品別購買力平価で共通通貨単位（ここでは100万円）当りの量にそろえれば日韓の全労働生産性の国際比較ができる。産品単位量当り全労働量が少なければ少ないほど、逆に言えば、単位労働量当り産品の量が多ければ多いほど生産性が高いことを示している。全労働には当該産業で必要な労働だけでなく、原材料を生産するのに必要な労働、固定設備を生産するのに必要な労働も含んでいるので、全労働生産性は、通常の労働生産性（直接労働生産性）と違って、直接労働生産性、原材料生産性、固定設備生産性を統合した総合的生产性となっている。

以上のようにして計算された「各産品の全労働生産性」は、2-1 の説明から明らかなように、当該産業の労働係数、中間投入係数、固定資本減耗係数だけでなく、他産業のそれらや輸出品の産品構成比率等に左右される。例えば食料品に関する生産性は食料品産業の労働係数、中間投入係数、固定資本減耗係数だけでなく、食料品産業に原材料を供給する部門（例えば農業）や固定設備を供給する部門（例えば機械産業）の生産性にも依存している。このことは、各産品の生産性の国際比較をするさい、この指標は各産品の生産に直接間接にかかわるあらゆる活動の生産性を総合しているという意味において、この指標のメリットであるということが出来る。しかし分析目的によっては、他産業の各係数や輸出品の産品構成比率等の相違は捨象して、純粋に当該産業活動の生産性の国際比較をしたいという場合もあるであろう。そのために考えたのが「当該産業の全労働生産性水準比較」という指標である。これは当該産業の労働係数、中間投入係数、固定資本減耗係数だけを当該国のものを使用し、それ以外の係数は両国共通の係数を使用して計算した指標である。ここでは日本の係数を共通のものとして使用した³⁾。韓国の当該産業の労働係数、中間投入係数、固定資本減耗係数を日本の諸係数表の中に組み込むさい、それらは全て購買力平価を使用して日本価格に変換した上での係数であることは言うまでもない。

3. 使用したデータについて

次に、我々が日韓生産性比較のために使用したデータに関して述べる

(1) 両国の産業連関表

日本政府の2000年産業連関表ベンチマーク表と韓国銀行の2000年産業連関表ベンチマーク表を共通41部門に統合して利用した。

(2) 産品別購買力平価

3) 韓国の係数を共通のものとして利用すると、当該産業全労働生産性の日韓の相対値はここでの計算結果と少し違った値になる。つまりこの計算法は基準国不変性を満たしていない。

梁炫玉他（2005年）の日韓2000年産業別購買力平価（メイン基礎データは両国産業連関表付帯の「部門別品目別国内生産額表」, 「部門別品目別供給額表」）を利用したが、その後に入手した日本総務省『小売物価』韓国統計庁『消費者物価』, 財団法人経済調査会『積算資料』, 社団法人物価情報社『総合物価情報』等の資料を使用して改良されている。今回使用した購買力平価に関しては付表2000年日韓産業別購買力平価を参照されたい。

(3) 産業別就業者数

両国産業連関表に付帯されている雇用表, 日本総務省統計局『労働力調査』, 韓国統計庁『経済活動人口調査』を利用した。表3を見ると日本産業連関表の付帯表従業者数は労働力調査就業者数より少し多く, 韓国産業連関表就業者数は経済活動人口調査就業者数よりかなり少ないことがわかる。

表3 2000年の日韓就業者数データ

1	日本産業連関表付帯表従業者総数	68289448人
2	日本労働力調査就業者総数	64460000人
3	韓国産業連関表付帯表就業者総数	16676556人
4	韓国経済活動人口調査就業者総数	21061000人
5	日本全産業平均週労働時間	42.7時間
6	韓国全産業平均週労働時間	50.5時間

日本産業連関表の付帯表従業者が労働力調査就業者より多いのはIO付帯表の場合1人が2ヶ所で働いている場合2人とカウントされているが, 労働力調査では1人とカウントされることによる。韓国産業連関表の付帯表就業者が活動人口調査就業者数より少ない主要理由はIO付帯表では短時間就業者は何分の1かにカウントされる（日本の場合は短時間であっても1人は1人とカウントされる）が, 経済活動人口調査では短時間就業者も1人とカウントされることによる。

そこで, 日本の『労働力調査』と韓国の『経済活動人口調査』の就業者数の定義は同じという仮定のもとで, 日本の産業別従業者はIO付帯産業別従業者数 $\times 6446/6828$, 韓国の産業別従業者はIO付帯産業別従業者数 $\times 2106/1668 \times 50.5/42.7$ という調整をした。

4. 我々の日韓生産性水準比較と先行3研究との比較

我々の全労働生産性の計測結果に関しては表4, 表5を参照されたい。ここでは先行3研究と比較しつつ我々の方法と計算結果の特徴を述べる。

表4 産品別全労働生産性の2000年日韓比較

	単位物量を生産するのに必要な労働量								日韓比較 (韓国/日本)			
	日本 (100万円の生産物当り人年)				韓国 (購買力平価換算100万円の生産物当り人年)				単位物量当りの労働に関して韓国は日本の何倍か、即ち生産性に関して日本は韓国の何倍かを示す			
	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働
1 耕種農業	0.621	0.542	0.058	0.022	0.612	0.550	0.053	0.010	0.986	1.014	0.923	0.443
2 畜産	0.427	0.237	0.174	0.016	0.664	0.421	0.232	0.011	1.553	1.779	1.328	0.693
3 林業	0.119	0.072	0.042	0.005	0.483	0.415	0.055	0.014	4.049	5.745	1.301	2.672
4 漁業	0.225	0.149	0.060	0.016	0.393	0.220	0.149	0.023	1.745	1.475	2.479	1.493
5 エネルギー鉱物	0.113	0.030	0.050	0.033	0.335	0.194	0.104	0.037	2.961	6.445	2.101	1.106
6 他の鉱物	0.114	0.033	0.070	0.011	0.210	0.077	0.094	0.039	1.844	2.346	1.354	3.420
7 食料品	0.242	0.045	0.193	0.004	0.443	0.049	0.387	0.007	1.835	1.088	2.012	1.736
8 飲料	0.107	0.021	0.081	0.006	0.112	0.018	0.085	0.009	1.040	0.863	1.059	1.392
9 飼料・有機質肥料	0.158	0.013	0.142	0.003	0.230	0.015	0.205	0.010	1.453	1.215	1.440	2.929
10 たばこ	0.055	0.006	0.037	0.012	0.072	0.006	0.062	0.003	1.306	1.035	1.681	0.266
11 繊維工業製品	0.266	0.154	0.105	0.007	0.291	0.095	0.184	0.013	1.093	0.615	1.744	1.831
12 衣服・他の繊維既製品	0.168	0.048	0.115	0.005	0.274	0.108	0.158	0.008	1.630	2.270	1.369	1.546
13 製材・木製品	0.157	0.066	0.086	0.005	0.350	0.126	0.210	0.013	2.232	1.916	2.450	2.631
14 パルプ・紙	0.127	0.032	0.086	0.010	0.248	0.049	0.186	0.013	1.946	1.554	2.172	1.260
15 化学製品	0.111	0.015	0.086	0.010	0.258	0.027	0.214	0.017	2.327	1.791	2.486	1.772
16 石油・石炭製品	0.083	0.003	0.077	0.004	0.269	0.005	0.249	0.015	3.242	1.713	3.253	4.201
17 ゴム製品	0.132	0.043	0.081	0.009	0.265	0.078	0.164	0.022	1.999	1.824	2.038	2.486
18 なめし革・毛皮・同製品	0.210	0.112	0.095	0.003	0.288	0.098	0.180	0.010	1.371	0.882	1.884	3.391
19 窯業・土石製品	0.128	0.045	0.073	0.011	0.236	0.065	0.148	0.023	1.835	1.452	2.030	2.105
20 鉄鋼	0.115	0.018	0.088	0.009	0.250	0.020	0.211	0.019	2.174	1.105	2.410	2.033
21 非鉄金属	0.124	0.026	0.087	0.010	0.250	0.030	0.207	0.013	2.022	1.162	2.366	1.267
22 金属製品	0.138	0.061	0.069	0.008	0.084	0.032	0.048	0.004	0.607	0.525	0.693	0.500
23 一般機械	0.128	0.038	0.081	0.008	0.241	0.067	0.164	0.010	1.882	1.739	2.008	1.281
24 電子・電気機器	0.133	0.033	0.089	0.010	0.219	0.037	0.171	0.012	1.652	1.096	1.915	1.168
25 輸送機械	0.128	0.022	0.100	0.006	0.261	0.059	0.191	0.011	2.047	2.747	1.915	1.728
26 その他の製造工業製品	0.138	0.048	0.083	0.007	0.382	0.140	0.228	0.014	2.764	2.948	2.735	1.890
27 建設	0.162	0.080	0.074	0.008	0.175	0.075	0.093	0.006	1.078	0.940	1.251	0.840
28 電力・ガス・熱供給・水道	0.104	0.022	0.056	0.026	0.140	0.016	0.090	0.034	1.346	0.712	1.607	1.318
29 商業	0.179	0.136	0.036	0.007	0.265	0.222	0.038	0.004	1.476	1.630	1.072	0.600
30 金融・保険・不動産	0.085	0.023	0.026	0.036	0.073	0.035	0.025	0.013	0.862	1.504	0.982	0.359
31 運輸	0.137	0.063	0.065	0.009	0.219	0.104	0.098	0.017	1.594	1.651	1.500	1.866
32 通信・放送	0.109	0.033	0.050	0.026	0.080	0.017	0.039	0.024	0.735	0.526	0.779	0.913
33 公務	0.088	0.052	0.036	0.000	0.190	0.108	0.045	0.037	2.149	2.056	1.254	—
34 教育・研究	0.111	0.076	0.028	0.007	0.198	0.158	0.028	0.012	1.787	2.079	0.987	1.823
35 医療・保健	0.153	0.083	0.060	0.009	0.154	0.084	0.060	0.010	1.007	1.005	1.007	1.033
36 社会保障	0.187	0.135	0.045	0.007	0.226	0.179	0.041	0.007	1.212	1.325	0.900	1.042
37 対事業所サービス	0.148	0.078	0.053	0.017	0.114	0.059	0.044	0.011	0.771	0.758	0.843	0.611
38 娯楽サービス	0.124	0.064	0.046	0.014	0.290	0.191	0.085	0.014	2.329	2.965	1.855	0.973
39 飲食店・宿泊	0.226	0.126	0.092	0.009	0.351	0.210	0.138	0.004	1.551	1.672	1.500	0.400
40 その他の対個人サービス	0.223	0.173	0.038	0.012	0.275	0.225	0.044	0.006	1.232	1.297	1.155	0.519
41 分類不明	0.100	0.011	0.074	0.015	0.086	0.000	0.086	0.000	0.857	—	1.156	—
全産業平均	0.144	0.067	0.064	0.0126	0.204	0.0865	0.1049	0.0124	1.414	1.287	1.632	0.983
製造業平均	0.137	0.034	0.096	0.008	0.243	0.046	0.185	0.012	1.772	1.371	1.937	1.488

表5 当該産業全労働生産性の2000年日韓比較

	単位物量を生産するのに必要な労働量								日韓比較 (韓国/日本)			
	日本 (100万円当り人年)				韓国 (当該産業の労働、中間投入、固定資本減耗の各係数は韓国、それ以外の全ての係数は日本のものを使用して計算した、購買力平価換算100万円当り人年)				単位物量当りの労働に関して韓国は日本の何倍か、即ち生産性に関して日本は韓国の何倍かを示す			
	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働	全労働	直接労働	中間投入労働	固定設備(減耗分)投下労働
1 耕種農業	0.621	0.542	0.058	0.022	0.593	0.550	0.038	0.005	0.954	1.014	0.653	0.242
2 畜産	0.427	0.237	0.174	0.016	0.602	0.421	0.174	0.007	1.408	1.779	0.998	0.410
3 林業	0.119	0.072	0.042	0.005	0.471	0.415	0.471	0.014	3.944	5.745	11.207	2.672
4 漁業	0.225	0.149	0.060	0.016	0.317	0.220	0.084	0.012	1.406	1.475	1.394	0.789
5 エネルギー鉱物	0.113	0.030	0.050	0.033	0.298	0.194	0.083	0.021	2.636	6.445	1.676	0.640
6 他の鉱物	0.114	0.033	0.070	0.011	0.172	0.077	0.072	0.023	1.513	2.346	1.035	2.055
7 食料品	0.242	0.045	0.193	0.004	0.374	0.049	0.320	0.004	1.546	1.088	1.663	1.069
8 飲料	0.107	0.021	0.081	0.006	0.088	0.018	0.065	0.005	0.823	0.863	0.811	0.853
9 飼料・有機質肥料	0.158	0.013	0.142	0.003	0.125	0.015	0.103	0.007	0.790	1.215	0.724	2.008
10 たばこ	0.055	0.006	0.037	0.012	0.063	0.006	0.054	0.002	1.135	1.035	1.458	0.169
11 繊維工業製品	0.266	0.154	0.105	0.007	0.199	0.095	0.097	0.007	0.747	0.615	0.923	1.030
12 衣服・他の繊維既製品	0.168	0.048	0.115	0.005	0.231	0.108	0.118	0.005	1.373	2.270	1.024	0.878
13 製材・木製品	0.157	0.066	0.086	0.005	0.266	0.126	0.132	0.008	1.700	1.916	1.543	1.567
14 パルプ・紙	0.127	0.032	0.086	0.010	0.164	0.049	0.107	0.007	1.287	1.554	1.253	0.733
15 化学製品	0.111	0.015	0.086	0.010	0.157	0.027	0.120	0.010	1.416	1.791	1.392	1.040
16 石油・石炭製品	0.083	0.003	0.077	0.004	0.105	0.005	0.088	0.012	1.267	1.713	1.155	3.351
17 ゴム製品	0.132	0.043	0.081	0.009	0.191	0.078	0.101	0.012	1.444	1.824	1.252	1.362
18 なめし革・毛皮・同製品	0.210	0.112	0.095	0.003	0.207	0.098	0.103	0.005	0.987	0.882	1.083	1.903
19 窯業・土石製品	0.128	0.045	0.073	0.011	0.172	0.065	0.095	0.012	1.336	1.452	1.296	1.127
20 鉄鋼	0.115	0.018	0.088	0.009	0.148	0.020	0.118	0.010	1.291	1.105	1.349	1.113
21 非鉄金属	0.124	0.026	0.087	0.010	0.129	0.030	0.091	0.008	1.046	1.162	1.047	0.738
22 金属製品	0.138	0.061	0.069	0.008	0.061	0.032	0.026	0.003	0.441	0.525	0.385	0.300
23 一般機械	0.128	0.038	0.081	0.008	0.188	0.067	0.114	0.007	1.468	1.739	1.396	0.905
24 電子・電気機器	0.133	0.033	0.089	0.010	0.130	0.037	0.087	0.006	0.982	1.096	0.976	0.652
25 輸送機械	0.128	0.022	0.100	0.006	0.195	0.059	0.129	0.007	1.527	2.747	1.293	1.040
26 その他の製造工業製品	0.138	0.048	0.083	0.007	0.309	0.140	0.160	0.009	2.239	2.948	1.922	1.220
27 建設	0.162	0.080	0.074	0.008	0.151	0.075	0.072	0.004	0.932	0.940	0.968	0.496
28 電力・ガス・熱供給・水道	0.104	0.022	0.056	0.026	0.080	0.016	0.043	0.021	0.765	0.712	0.771	0.796
29 商業	0.179	0.136	0.036	0.007	0.261	0.222	0.036	0.003	1.458	1.630	1.006	0.473
30 金融・保険・不動産	0.085	0.023	0.026	0.036	0.066	0.035	0.022	0.009	0.776	1.504	0.846	0.253
31 運輸	0.137	0.063	0.065	0.009	0.160	0.104	0.048	0.009	1.170	1.651	0.733	0.968
32 通信・放送	0.109	0.033	0.050	0.026	0.061	0.017	0.029	0.014	0.562	0.526	0.593	0.546
33 公務	0.088	0.052	0.036	0.000	0.165	0.108	0.029	0.028	1.867	2.056	0.819	—
34 教育・研究	0.111	0.076	0.028	0.007	0.186	0.158	0.020	0.008	1.682	2.079	0.712	1.244
35 医療・保健	0.153	0.083	0.060	0.009	0.126	0.084	0.036	0.006	0.826	1.005	0.607	0.643
36 社会保障	0.187	0.135	0.045	0.007	0.216	0.179	0.033	0.004	1.155	1.325	0.722	0.649
37 対事業所サービス	0.148	0.078	0.053	0.017	0.096	0.059	0.031	0.006	0.648	0.758	0.587	0.332
38 娯楽サービス	0.124	0.064	0.046	0.014	0.270	0.191	0.072	0.008	2.176	2.965	1.564	0.564
39 飲食店・宿泊	0.226	0.126	0.092	0.009	0.303	0.210	0.091	0.003	1.341	1.672	0.991	0.290
40 その他の対個人サービス	0.223	0.173	0.038	0.012	0.265	0.225	0.037	0.004	1.188	1.297	0.954	0.341
41 分類不明	0.100	0.011	0.074	0.015	0.055	0.000	0.055	0.000	0.554	—	0.747	—
全産業平均	0.144	0.067	0.064	0.013	0.162	0.087	0.068	0.008	1.124	1.287	1.058	0.620
製造業平均	0.137	0.034	0.096	0.008	0.166	0.046	0.112	0.007	1.209	1.371	1.177	0.892

(1) 柳田義章氏・西手満昭氏の結果との比較

我々の計測した生産性指標は前述のように全労働生産性であるが、その一部として直接労働生産性を含んでいる。我々の直接労働生産性は、概念として、柳田義章氏・西手満昭氏の「物的労働生産性」とほぼ同じであるが、細かな点で相違している。第1の相違点は、物量の計測単位として、柳田氏等がトン、個等の物量単位を使用しているのに対して、我々は産品別購買力平価で実質化した上で円価値単位を使用している点である。

柳田氏等は両国の工業統計表から日韓で比較可能な品目のみを取り出し、それらに関して生産性を日韓比較し、それらのみの加重平均を求めている。もし両国の工業統計表の品目分類がより細かく分類されており、その分類で産出量・労働量が公表されておれば、同一品目であるとして労働生産性の比較が可能になる生産物はこれら以外にも多数あるであろうが、それらは現行工業統計表からは同一品目として取り出すことは出来ない。そこで工業統計表だけでなくより広く既存統計データを見渡してみると、一般に単価×物量＝金額という関係があるが、単価と金額に関するデータが存在し、物量に関するデータは存在しないという場合がかなりある。その場合両国の金額データを、両国の単価データで換算することによって、物量を表すように調整することが可能である。各産品の単価の逆数は通貨の購買力であるので、単価データから両国通貨間の購買力平価が計算でき、それを使用して金額を実質化できるということである。この場合、金額データがある程度統合された部門分類のもの、単価のデータが非常に細かく分類された品目ごとのもので、しかも単価データは統合分類に属する全ての品目を網羅していないような場合でも、使用した単価データがその部門の単価全体から抽出されるべきサンプルとして適当であると言え、その結果算出された購買力平価がその部門の真の購買力平価の近似値であるということが言えれば、この実質化は有意義ということになる。この場合も産業別購買力平価を推計するさい比較可能な品目のみを取り出しサンプルとするのであるが、この場合は両国の単価が比較可能であれば良いので、同一品目に関して両国の産出量・労働量のデータが存在しなければならぬ柳田氏等方法に比べて、より広範囲のデータが使用可能である。我々は、物量単位を使用する柳田氏等の方法を高く評価するのであるが、細かく分類された物量単位の産出量データ及び同分類での労働量データを入手することの困難性を考慮すると、この方法のみで生産性の国際比較をするわけにはいかないと思う。我々は、金額と単価（購買力平価）を使用して産出物量を求める方法も非常に重要であると考える。

相違点の第2は、柳田氏等が、まず非常に細かい分類の段階で個々の産品ごとに日韓生産性比較をし、それらを加重平均して産業中分類あるいは製造業全体の日韓生産性比較をしているのに対して、我々は、産業連関表と雇用表を共通41産業（うち製造業は20産業）に統合し、この統合された分類ごとに購買力平価を推計して産業連関表を実質化し、その部門ごとに産出物量/労働量を計算し、生産性を比較している。我々の場合、41産業の各々の中身は日韓で相違している可能性がある。例えば食料品産業と言っても日韓でその品目構成は相違している。従って我々の各部門日韓生産性比較は、品目ごとの日韓生産性相対比と産業部門内の日韓品目構成の相違との合成になっている。例えばA産業の実質100万

円当たり労働量が日本より韓国が多い場合、A産業に属する各品目の韓国の労働生産性が日本より低いからという場合と韓国A産業の品目構成が日本より労働集約的な品目に偏っているからという場合がある⁴⁾。この点では柳田氏等の方法の方が我々の方法より物的直接労働生産性の概念に一層忠実な方法であるといえることができる。我々はこの点で柳田氏等の方法は非常に良い方法だと考えるが、前段落で述べた理由と共に、我々の最終目標が直接労働の日韓比較ではなく全労働の日韓比較であるという理由から、柳田氏等の方法とは別の方法を採用した。全労働を計算する場合、産業連関表を使用しなければならず、さしあたって、品目をかなり統合した段階で産出量を把握し、それを使用して生産性を比較するというようにしたということである。

相違点の第3は、上で既に述べたように柳田氏等は両国の工業統計表から日韓で比較可能な品目のみを抽出し、それらに関して生産性を日韓比較し、それらのみの加重平均を求め、それら以外の品目を無視しているが、我々は産業別購買力平価によりそれぞれの産業の産出額の全体を同一価格単位に換算し比較していることである。柳田氏等は抽出された品目による日韓生産性比率の平均がそれぞれの部門全体の日韓生産性比率の平均とどの程度一致しているかというような問題は考察していない。我々の場合、どこまで成功しているかという問題はあるが、個々の品目の単価データから統合された産業部門の購買力平価を計算する際その結果がその部門全体の平均購買力平価になるよう努力し、産出物量および労働量のデータが存在する限られた品目のみでなく、部門全体の生産性の日韓比較になるよう努力した。

次に、我々の直接労働生産性の2000年日韓比較と、柳田・西手氏の計算のうち我々の対象年に一番近い年に関して計算している西手氏の1999年日韓物的工業労働生産性の計算結果数字とを比べてみる。西手氏が1999年の工業労働生産性に関して調査部門全体として韓国を100とした時日本も100になる、つまり日韓にほとんど差はないという結果を出しているのに対して、我々の計算結果は、2000年製造業（工業）平均に関して、韓国を100とした時の日本の生産性は137.1ということであり、我々の方が、日本の生産性の韓国のそれに対する相対値を高く算定している（表1及び表4を参照）。この原因の1つは、我々は従業者1人当たり労働時間の日韓の相違（表3に示されているように、我々が使用したのは、週平均労働時間に関する日本が42.7時間に対し韓国は50.5時間というデータである）を計算に組み込んでいるが、柳田氏等の計算はそれを組み込んでいないということである。この点をそろえると我々と西手氏の計算結果はかなり近づくが、そのようにそろえた場合でもやはり我々の方が日本の生産性の韓国のそれに対する相対値を少し高く算定していることになっている。

部門別の1999/2000年日韓直接労働生産性相対比に関しては共通点と相違点の両方がある。共通の結果は、金属製品の直接労働生産性は韓国が高く、輸送機械（西手氏は自動車）、窯業は日本が高いということである。相違点は、鉄鋼や電気機器の直接労働生産性に関し

4) このような場合、全労働生産性は、直接労働生産性と比べて、より有効な指標である。

て我々は日本が高いと算定しているが、西手氏は韓国が高いと算定していること等である。大きな相違点は、柳田氏等が計算しているのは直接労働生産性だけであるのに対して、我々はそれだけでなく中間投入生産性、固定設備生産性、それらを総合した全労働生産性も計算していることと、柳田氏等が工業だけの産業部門別計算であるのに対して、我々は農業やサービス業も含めた全産業の部門別計算をしていることである。

(2) 日本社会経済生産性本部の調査との比較

日本社会経済生産性本部の「実質 GDP 労働生産性」は、概念としては、我々の表4最下欄の全産業の全労働生産性か直接労働生産性に近い。GDP（国内総生産）は国内純生産プラス固定資本減耗であるから GDP 労働生産性は $(\text{国内純生産} + \text{固定資本減耗}) / \text{直接労働}$ であり、産業連関表の国内生産額の産業合計は GDP（国内総生産）プラス中間投入である⁵⁾ から我々の直接労働生産性は $(\text{国内純生産} + \text{固定資本減耗} + \text{中間投入}) / \text{直接労働}$ であり、全労働生産性は $(\text{国内純生産} + \text{中間投入} + \text{固定資本減耗}) / (\text{直接労働} + \text{中間投入} + \text{投下労働} + \text{固定資本減耗} + \text{投下労働})$ である。従ってそれぞれの生産性指標の数値はかなり異なるが、それらの国際間相対比は、それほどはかけ離れたものにはならないはずである。

日本社会経済生産性本部「実質 GDP 労働生産性」の2000年日韓相対比は、韓国100に対して日本135であり、我々の直接労働生産性の2000年日韓相対比は、韓国100に対して日本128.7全労働生産性の2000年日韓相対比は、韓国100に対して日本141.4であり、「実質 GDP 労働生産性」の日韓相対比は「直接労働生産性」の日韓相対比と「全労働生産性」の日韓相対比の中間の値である。

大きな相違点は、日本社会経済生産性本部が、水準比較としては、GDP レベル即ち全産業レベルのみでの日韓生産性比較である⁶⁾ のに対して、我々は、製品別と産業活動別（つまり当該産業）の日韓生産性比較をしていることである。

(3) 韓国生産性本部の調査との比較

韓国生産性本部「実質付加価値労働生産性」は、全産業に関しては、我々の表4最下欄の全労働生産性と対応する。全産業に関して、付加価値合計は国内純生産合計に等しいから、付加価値労働生産性は $\text{国内純生産} / \text{直接労働}$ 、全労働生産性は $(\text{国内純生産} + \text{中間投入} + \text{固定資本減耗}) / (\text{直接労働} + \text{中間投入} + \text{投下労働} + \text{固定資本減耗} + \text{投下労働})$ である。全労働生産性は付加価値労働生産性の分子に中間投入額と固定資本減耗額をプラスし、分母にそれらの投下労働すなわち中間投入投下労働と固定資本減耗投下労働をプラスした形である。従って国内純生産、中間投入、固定資本の間で投下労働/百万円に相違がなければ、全労働生産性と付加価値労働生産性は等しくなる。実際にはそれらの間に相違があるから等しくはならないが、それらの国際間相対比は、GDP 労働生産の国際間相対比が直接労働

5) 日本の産業連関表の場合さらに家計外消費支出をプラスしなければならない。

6) 日本社会経済生産性本部は上昇率に関しては産業別比較もしている。

働生産性や全労働生産性の国際間相対比とかけ離れたものにならないのと同様、あるいはそれ以上に、近い値になるはずである。

韓国生産性本部「実質付加価値労働生産性」の2000年日韓相対比は、韓国100に対して日本152であり、我々の全労働生産性の2000年日韓相対比は、韓国100に対して日本141.4であるから、韓国生産性本部は我々（及び日本社会経済生産性本部）より日本の生産性の韓国のそれに対する相対値を少し高めに算定していることになる。

韓国生産性本部「実質付加価値労働生産性」の2000年産業部門別の計測目的は、各産業活動の生産性を計測しようとしているのであるから、ねらいとしては、我々の表6当該産業全労働生産性と同じであると思われる。しかし韓国生産性本部は、全産品平均の購買力平価で各国各産業の付加価値を共通通貨単位（ドル）に換算し比較している⁷⁾のは、大きな問題点であると思う。日韓の購買力平価は産品別に大きく異なるからである。

韓国生産性本部「実質付加価値労働生産性」の産業部門別計測結果を我々の表6当該産業全労働生産性の計測結果と比べてみよう。共通点もあるが相違点も大きい。

共通点としては、製造業の平均（特に一般機械）、商業等では日本の生産性が韓国より高く、電気・ガス・水道、金融・保険・不動産では韓国の生産性が日本より高い、等があげられる。建設は、韓国生産性本部の算定では日本が少し高く、我々の算定では韓国が少し高いが、あまり差がないということで共通していると言えないこともない。

相違点としては、韓国生産性本部は、日本の農林漁業、鉱業の生産性は韓国よりかなり低いという算定をしているが、我々の計測では、畜産、林業、漁業、エネルギー鉱物、他の鉱物で日本の生産性が韓国よりかなり高く、耕種農業では我々の計測でも日本の生産性の方が韓国より低いものの、その差は小さい、という結果である。韓国生産性本部は、繊維（衣服等の既製品も含む）に関して日本の生産性は韓国よりはるかに高いという算定をしているが、我々の計測では、繊維工業では韓国の生産性の方が日本よりかなり高いという結果である。この点、先に述べた西手氏の算定でも、繊維・衣服では韓国の生産性は日本よりかなり高いという数値を示していた。衣服・他の繊維既製品に関しては、我々の算定は日本の方が高いという結果である。韓国生産性本部の算定結果と我々の算定結果との間で以上のような相違が出てくる主要な理由は前述のように韓国生産性本部が各産業に対して全産業平均の購買力平価を適用しているのに対して、我々は産業別の購買力平価を独自に推計し適用していることであると考えられる。

5. 産業別の直接労働生産性と全労働生産性の日韓比較

我々は産品別全労働生産性（表4）と当該産業全労働生産性（表5）を計測したので、柳田氏、日本社会経済生産性本部、韓国生産性本部等の計測結果からは示すことが出来ない種々のことがらを示すことができる。以下にその一端を述べる。

7) 韓国生産性本部は、自国通貨1995年価格表示の各年各産業の付加価値を OECD の1995年購買力平価（全産品平均）および1995年平均為替で換算し、国際比較している。我々はこれらのうち購買力平価で換算された方を我々の計測結果との比較対象として選んだ。

表4を見ると、金融・保険・不動産や耕種農業のように直接労働生産性では日本が高いが、全労働生産性では韓国が高い産業がある。これは、日本のこれらの産業では韓国に比べて機械化が進んでいて直接労働は少なくてすむが、機械等が多く使用され、それらを生産するための労働が韓国よりかなり多く必要である結果と考えられる。表5を見ると、これらの産業の全労働生産性の韓日格差はさらに大きい。これは表4の場合、日本は韓国に比べて、これらの部門に設備等を供給する機械産業等の生産性が高いので、全労働生産性の韓日格差が少し縮まっているということであろうと考えられる。

逆に、電力・ガス・熱供給・水道やなめし革・毛皮・同製品のように直接労働生産性では韓国が高いが、全労働生産性では日本が高い産業もある。これは、韓国のこれらの産業で機械化が進み、直接労働は少なくて済むが、これらの産業に原材料や設備を供給する部門や輸入原材料・輸入設備を入手するために必要な外貨を稼ぐ輸出産業の生産性が日本に比して低いため、全労働生産性が低く算定されたと考えられる。表5ではこれらの産業の韓国の全労働生産性が日本より高いこともこの説明と照合している。

おわりに

我々は産業別の購買力平価を推計し、全労働生産性という生産性指標を工夫し、それらにもとづいて2000年産業別生産性水準の日韓比較の計測をし、関連する先行研究の計測結果と比較しながら、その意義を述べた。

概括すると、韓国の生産性は既にかかなり高い水準に達しているが、2000年の段階では全産業平均でも工業部門の平均でも日本よりまだ少し低い水準である、しかし産業別に見ると、2000年時点でも、韓国の生産性が日本より高い産業は相当数ある、と言える。先行研究と違った我々の計測の特徴として、韓国には技術の改善が進み産品物量当り当該産業で必要な労働は既に日本より少ない状態に達しているが、その産業に原材料や設備を供給する産業や輸入原材料・輸入設備を入手するために必要な外貨を稼ぐ輸出産業の生産性が日本に比して低いため、産品物量当り国民経済全体で必要な労働は日本より多いという状態にある産業も存在する、ということ等も示した。

残された課題は、データに関して産業別購買力平価、産業別労働量データ等をさらに精緻なものにしていくこと、生産性指標の算式に関して当該産業全労働生産性指標を基準国不変性を満たす算式に改善すること、等々である。

付記：

本稿は平成19年文部科学省科学研究費補助金（基盤研究(c) 課題番号 17530161 購買力平価による産業連関構造の国際比較）による研究の一部である。

参考文献

泉弘志・李潔・李鎮勉・梁炫玉・尹清洙（2003）「生産アプローチによる韓日購買力平価推計と価格格差の要因分解」『大阪経大論集』第54巻第2号

- 泉弘志・任文（1995）「TLP（全労働生産性）による中国の部門別生産性上昇率の計測」『産業連関』Vol.13 No.3 環太平洋産業連関分析学会
- 泉弘志・李潔（1995）「全要素生産性と全労働生産性」『統計学』第89号 経済統計学会
- 尹清洙・李潔・泉弘志（2002）「韓日1995年産業別購買力平価の推計」『統計研究参考資料』No.77 法政大学日本統計研究所
- 韓国生産性本部（2001）『生産性の国際比較』（ハンゲル）
- 西手満昭（2007）『日韓主要産業の推移とFTA』溪水社
- 日本社会経済生産性本部（2002）『労働生産性の国際比較』
- 柳田義章（2002）『労働生産性の国際比較研究』文眞堂
- 梁炫玉・李潔・泉弘志（1998）「韓日産業別購買力の推計」『統計研究参考資料』No.56 法政大学日本統計研究所
- 梁炫玉・泉弘志・李鎮勉・李潔（2005）「韓日2000年産業別購買力の推計」『統計研究参考資料』No.90 法政大学日本統計研究所
- 李潔（2004）「PPPによる日韓95年I-O表実質値データの構築」『産業連関』第12巻第1号 環太平洋産業連関分析学会
- 李潔（2005）『産業連関構造の日中・日韓比較と購買力平価』、大学教育出版

付表 2000年日韓産業別購買力平価

2000年市場為替レート 1円＝10.49 Won

産業部門	品目	単位	韓国			日本			購買力平価 Won/円	韓国データ A：IO付帯表 B：消費者物価 C：物価情報	日本データ A：IO付帯表 B：小売物価 C：積算資料
			数量	金額 百万ウォン	単価 ウォン	数量	金額 百万円	単価 円			
001	耕種農業										
	もみ*	M/T	7196582	10048954	1396351	12415625	2354022	189602	7.36	A	A
	稲わら	M/T	7319049	525013	71732	3184608	82430	25884	2.77	A	A
	大麦	M/T	37332	27565	738375	38300	4422	115450	6.40	A	A
	裸麦	M/T	102895	87166	847135	22100	3750	169667	4.99	A	A
	ビール麦	M/T	86345	79205	917308	153900	19904	129333	7.09	A	A
	小麦	M/T	2339	1734	741342	688200	113060	164284	4.51	A	A
	蕎麦	M/T	3293	8130	2468873	29200	7653	262096	9.42	A	A
	粟	M/T	1771	968	546584	51	10	200000	2.73	A	A
	トウモロコシ	M/T	64205	35661	555424	177	20	111111	5.00	A	A
	きび	M/T	4919	3605	732873	232	118	507772	1.44	A	A
	白菜	M/T	3149255	573875	182226	1036000	38377	37043	4.92	A	A
	キャベツ	M/T	270986	62723	231462	1449000	74728	51572	4.49	A	A
	ほうれん草	M/T	120797	89931	744480	316400	109581	346337	2.15	A	A
	レタス	M/T	203509	265090	1302596	537200	98297	182980	7.12	A	A
	大根	M/T	1759307	385591	219172	1876000	110264	58776	3.73	A	A
	人参	M/T	155137	120160	774541	681700	58510	85830	9.02	A	A
	にんにく	M/T	474388	533484	1124573	18899	8546	452208	2.49	A	A
	ねぎ	M/T	657881	402767	612219	536700	116033	216198	2.83	A	A
	たまねぎ	M/T	877514	323702	368885	1247000	59103	47396	7.78	A	A
	しょうが	M/T	16385	34280	2092157	43892	11738	267433	7.82	A	A
	すいか	M/T	939736	702391	747434	580600	126462	217813	3.43	A	A
	きゅうり	M/T	453525	388724	857117	766500	213835	278976	3.07	A	A
	かぼちゃ	M/T	240484	160821	668739	253600	27521	108521	6.16	A	A
	とまと	M/T	276663	189957	686601	806300	248757	308517	2.23	A	A
	いちご	M/T	180241	445178	2469904	205300	296333	1443415	1.71	A	A
	りんご	M/T	488960	497877	1018237	799600	152578	190818	5.34	A	A
	なし	M/T	324166	387771	1196211	424300	117932	277945	4.30	A	A
	もも	M/T	170044	185313	1089794	174600	62507	358000	3.04	A	A
	かき	M/T	287847	233585	811490	278500	42285	151831	5.34	A	A
	みかん	M/T	577004	645856	1119327	1143000	157295	137616	8.13	A	A

ぶどう	M/T	475594	514238	1081254	237500	145182	611291	1.77	A	A
大豆	M/T	113196	286361	2529780	235000	54256	230876	10.96	A	A
小豆	M/T	11314	37535	3317571	88200	31611	358407	9.26	A	A
らっかせい	M/T	8918	16452	1844808	26700	11593	434212	4.25	A	A
ばれいしょ	M/T	704623	218658	310319	2899000	152931	52753	5.88	A	A
かんしょ	M/T	344881	130902	379557	1073000	95771	89255	4.25	A	A
ごま	KG	31710000	268832	8478	199468	199468	1659	5.11	A	A
はたばこ	M/T	68198	423768	6213789	60800	117508	1932700	3.22	A	A
								韓国ウエイト	4.87	
								日本ウエイト	5.59	
								幾何平均	5.22	
はくさい	(1kg)			556	162	3.43	B			
キャベツ	(1kg)			871			133	6.55	B	B
レタス	(1kg)			3160			318	9.94	B	B
だいこん	(1kg)			476			198	2.40	B	B
にんじん	(1kg)			1300			276	4.71	B	B
たまねぎ	(1kg)			1013			188	5.39	B	B
すいか	(1kg)			1302			306	4.26	B	B
だいず	(100g)			604			119	5.07	B	B
あずき	(100g)			675			161	4.20	B	B
ばれいしょ	(1kg)			1224			302	4.05	B	B
オレンジ	(1kg)			3511			369	9.51	B	B
バナナ	(1kg)			1734			229	7.57	B	B
切り花(きく)	(1本・piece)			428			198	2.16	B	B
切り花(バラ)	(1本・piece)			441			281	1.57	B	B
								幾何平均	4.46	
購入者価格/生産者価格		1.30689			1.81919	マージン率による調整後		6.20		
002 畜産										
生乳	M/T	2252804	1352917	600548	8497278	692860	81539	7.37	A	A
肉牛	頭	558810	1880508	3365201	946731	456661	482356	6.98	A	A
豚	頭	13643766	2374123	174008	16702886	447854	26813	6.49	A	A
蚕繭	M/T	170	13475	79264706	1214	1943	1600467	49.53	A	A
鶏卵	(1kg)	791177840	778849	984	2292854240	445448	194	5.07	B, A ^(B)	B, A ^(B)
			6399872					2044766 韓国ウエイト	6.58	
								日本ウエイト	6.63	
								幾何平均	6.60	
003 林業										
苗木	千本	54934	14872	270725	103834	9224	88834	3.05	A	A
素材	千m ³	1039	107379	103348412	17987	320050	17793406	5.81	A	A
栗(採取果実)	KG	92844415	226920	2444	95000	37	393	6.22	A	A
まつたけ	KG	536064	37918	70734	181000	6724	37149	1.90	A	A
								韓国ウエイト	4.85	
								日本ウエイト	5.65	
								幾何平均	5.24	
004 漁業										
海面漁業	M/T	1834062	3428752	1869485	5021711	1233999	245733	7.61	A	A
内水面漁業	M/T	7142	41586	5822739	70755	62285	880291	6.61	A	A
海養殖 魚類	M/T	25986	298706	11494882	258673	257400	995079	11.55	A	A
海養殖 軟体動物	M/T	222608	214775	964813	433629	75946	175141	5.51	A	A
海養殖 甲殻類	M/T	1158	19222	16599309	9877	11675	1182039	14.04	A	A
内養殖 魚類	M/T	13212	75175	5689903	60141	50326	836800	6.80	A	A
								韓国ウエイト	7.63	
								日本ウエイト	8.10	
								幾何平均	7.86	
あさり	(100g)			306			102	3.00	B	B
わかめ	(100g)			1371			158	8.68	B	B
								幾何平均	5.44	
購入者価格/生産者価格		1.18465			1.86327607	マージン率による調整後		8.56		
005 非エネ鉱業										
亜鉛鉱	M/T	22947	6443	280777	63601	4192	65914	4.26	A	A
石灰石	M/T	80516055	653950	8122	187725952	125025	666	12.20	A	A
粘土	M/T	2098499	38908	18541	131226	1795	13679	1.36	A	A
長石	M/T	330417	16297	49323	52910	361	6819	7.23	A	A
ろう石	M/T	917972	18924	20615	433411	2705	6242	3.30	A	A
								韓国ウエイト	8.00	
								日本ウエイト	11.61	
								幾何平均	9.64	
006 エネ鉱業										
無煙炭	M/T	4150000	258306	62242	3126075	36409	11647	5.34	A	A
								幾何平均	5.34	
007 食料品										
大豆あぶら	M/T	313369	287550	917608	694447	76432	110062	8.34	A	A
なたね油	M/T	1684	1339	795131	912884	113943	124816	6.37	A	A

ごま油	M/T	13810	128572	9310065	40607	21736	535277	17.39	A	A
精米	M/T	5047771	10131731	2007169	7587133	2778086	366158	5.48	A	A
精麦	M/T	86826	117935	1358291	161405	16780	103964	13.07	A	A
小麦粉	M/T	1821000	635627	349054	4896731	578503	118141	2.95	A	A
ふすま	M/T	560530	58888	105058	1161000	17376	14966	7.02	A	A
精製糖	M/T	1129655	600010	531144	740170	91096	123074	4.32	A	A
糖蜜	M/T	25338	1615	63738	114807	808	7040	9.05	A	A
さばびん缶詰	M/T	355	327	921127	29845	15500	519350	1.77	A	A
いわしびん缶詰	M/T	5	14	2800000	15416	8100	525428	5.33	A	A
魚肉ハムソーセージ	M/T	12461	34349	2756520	60286	32768	543550	5.07	A	A
素干し品	M/T	17078	43610	2553578	37001	39057	1055571	2.42	A	A
塩干品	M/T	416	5294	12725962	237072	129102	544568	23.37	A	A
煮干し品	M/T	16300	126703	7773190	87088	83513	958953	8.11	A	A
牛肉(枝肉)	M/T	329364	2802634	8509230	530302	644105	1214600	7.01	A	A
豚肉(枝肉)	M/T	1089340	2748152	2522768	1270685	479048	377000	6.69	A	A
鶏肉	M/T	373571	880617	2357295	1707996	381870	223578	10.54	A	A
牛乳	M/T	1671508	1672924	1000847	3894563	623372	160062	6.25	A	A
チーズ	M/T	28063	171681	6117699	126249	127415	1009236	6.06	A	A
ソーセージ	M/T	46042	144565	3139851	291528	344878	1183001	2.65	A	A
乾めん類	M/T	100125	158640	1584419	235072	126974	540149	2.93	A	A
水あめ	M/T	481320	221955	461138	722909	45378	62771	7.35	A	A
ケチャップ	M/T	57290	54212	946273	111722	57649	516000	1.83	A	A
醤油	kl	207898	147758	710724	1067000	216579	202979	3.50	A	A
小麦でん粉	M/T	22162	9754	440123	29000	3770	130000	3.39	A	A
かんしょでん粉	M/T	16595	38219	2303043	64000	8965	140078	16.44	A	A
ばれいしょでん粉	M/T	3500	8061	2303143	210000	22771	108433	21.24	A	A
コーンスターチ	M/T	1223000	339720	277776	2589000	77416	29902	9.29	A	A
豆腐・油揚げ類	M/T	554968	297324	535750	1451000	457880	315562	1.70	A	A
麦芽	M/T	70930	101924	1436966	46989	11822	251600	5.71	A	A
							韓国ウエイト	5.58		
							日本ウエイト	5.84		
							幾何平均	5.71		
食用油	(1本・1500g)			2238			493	4.54	B	B
うるち米(単一品種, 「コシヒカリ」以外)	(10kg)			25218			4,966	5.08	B	B
小麦粉	(1kg)			601			197	3.05	B	B
煮干し	(100g)			1492			327	4.56	B	B
牛肉(ロース)	(100g)			3102			735	4.22	B	B
牛肉(輸入品)	(100g)			1040			347	3.00	B	B
豚肉(肩肉)	(100g)			817			157	5.21	B	B
鶏肉	(100g)			261			116	2.25	B	B
牛乳(瓶詰, 配達)	(1本・200ml)			368			93	3.96	B	B
牛乳(紙容器入り, 店頭売り)	(1本・1000ml)			1770			209	8.47	B	B
粉ミルク	(1缶・980g)			17102			2,649	6.46	B	B
チーズ	(1箱・225g)			2592			356	7.28	B	B
ソーセージ	(100g)			989			189	5.23	B	B
ハム(プレス)	(100g)			974			220	4.43	B	B
しょう油	(1本・1L)			1732			308	5.62	B	B
豆腐	(100g)			117			34	3.45	B	B
もち米	(1kg)			4426			617	7.17	B	B
食パン	(1kg)			2872			421	6.82	B	B
たらこ	(100g)			5450			535	10.19	B	B
まぐろ缶詰	(1缶・80g)			615			140	4.39	B	B
ヨーグルト	(1個・500g, 520g)			1813			218	8.32	B	B
のり	(1帖・10 sheets)			480			445	1.08	B	B
たくあん漬	(100g)			600			101	5.94	B	B
キムチ	(100g)			581			131	4.43	B	B
もも缶詰	(1缶・410~425g)			1540			168	9.17	B	B
みそ	(1袋・1kg)			2232			316	7.06	B	B
砂糖	(1袋・1kg)			911			209	4.36	B	B
マヨネーズ	(1本・500g)			1898			308	6.16	B	B
ジャム	(1瓶・170g)			814			230	3.54	B	B
ケーキ	(100g)			2125			368	5.77	B	B
ビスケット	(100g)			368			137	2.69	B	B
あめ	(1袋・155g)			997			172	5.79	B	B
チョコレート	(100g)			1312			192	6.83	B	B
落花生	(100g)			700			134	5.22	B	B
アイスクリーム	(1個・120ml, 125ml)			564			260	2.17	B	B
調理カレー	(1箱・package・200g, 210g)			1818			153	11.88	B	B
ぎょうざ(蒸しぎょうざ)	(100g)			366			101	3.62	B	B
							幾何平均	4.89		
購入者価格/生産者価格		1.25529			1.64672	マージン率による調整後		6.42		

008 飲料										
コーヒー	M/T	40275	741739	18416859	253600	498000	1963722	9.38	A	A
ビール	KL	1653243	2516986	1522454	5464000	2755849	504365	3.02	A	A
焼酎	KL	968618	1440561	1487233	757000	410494	542264	2.74	A	A
炭酸飲料	KL	1469000	1042191	709456	2804000	648890	231416	3.07	A	A
果実飲料	KL	646000	1074450	1663235	2255000	447366	198388	8.38	A	A
豆乳	KL	132000	141165	1069432	54000	16583	307093	3.48	A	A
製氷	M/T	1005332	43845	43612	2960614	59096	19961	2.18	A	A
							韓国ウエイト	3.56		
							日本ウエイト	4.14		
							幾何平均	3.84		
インスタントコーヒー	(1本・100g)			3390			828	4.09	B	B
ビール(国産品)	(1パック・6 pieces)			4901			1,237	3.96	B	B
焼酎	(1本・1800ml)			4150			1,421	2.92	B	B
サイダー	(1缶・350ml)			243			119	2.04	B	B
果実飲料(果汁100%)	(1本・1000ml)			2741			187	14.66	B	B
ミネラルウォーター	(1本・2L)			1476			217	6.80	B	B
清酒B	(1本・1800ml)			7574			1,911	3.96	B	B
ウイスキー(輸入品)	(1本・700ml)			38680			3,047	12.69	B	B
ウイスキー(アルコール分43度以上)	(1本・750ml)			42047			2,254	18.65	B	B
ウイスキー(アルコール分40度以上43度未満)	(1本・700ml)			25538			1,440	17.73	B	B
							幾何平均	6.62		
購入者価格/生産者価格		1.25529			1.646715439		マージン率による調整後	8.68		
009 飼料・有機質肥料										
牛用配合飼料	M/T	5231247	1160226	221788	6935024	238135	34338	6.46	A	A
養豚用配合飼料	M/T	5214648	1380974	264826	5980388	195536	32696	8.10	A	A
養鶏用配合飼料	M/T	3866969	985498	254850	10236892	357257	34899	7.30	A	A
							韓国ウエイト	5.58		
							日本ウエイト	5.84		
							幾何平均	5.71		
010 たばこ										
					ESCAPの1993年PPPと両国のデフレーター(日CPI,韓NA)より作成			3.63		
フィルター付きたばこ(マイルドセブン)	(1箱・20 pieces)			1366			250	5.46	B	
購入者価格/生産者価格		1.113302			1.35517		マージン率による調整後	6.65		
011 繊維工業製品										
純綿糸	M/T	254961	904609	3548029	195480	75680	387150	9.16	A	A
混綿糸	M/T	92971	244207	2626701	29192	12773	437552	6.00	A	A
ぞ毛糸(純)	M/T	10207	109701	10747624	15338	26638	1736724	6.19	A	A
ぞ毛糸(混)	M/T	22067	145910	6612136	8281	12070	1457600	4.54	A	A
紡毛糸(純)	M/T	6685	55627	8321167	6516	8847	1357666	6.13	A	A
紡毛糸(混)	M/T	13196	106777	8091619	4344	6113	1407314	5.75	A	A
生糸	M/T	46	3256	70782609	557	1986	3565000	19.85	A	A
ビスコース・スフ糸	M/T	3748	13310	3551227	18714	8714	465641	7.63	A	A
							韓国ウエイト	7.24		
							日本ウエイト	7.75		
							幾何平均	7.49		
絹着尺地	(1反・16m)			280000			112,470	2.49	B	B
購入者価格/生産者価格		1.09135			2.19649		マージン率による調整後	5.01		
012 衣服・その他の繊維既製品										
ソックス	千足	539886	346591	641971	798497	114669	143606	4.47	A	A
ストッキング	千足	73447	85603	1165507	528571	64454	121940	9.56	A	A
男子洋服	着	21182769	816228	38533	6126048	78775	12859	3.00	A	A
女子洋服	着	64329653	2763078	42952	16739622	150991	9020	4.76	A	A
シャツ	着	92354308	731276	7918	37960332	52659	1387	5.71	A	A
ネクタイ及びマフラー類	千本	8026	40402	5033890	19967	12187	610357	8.25	A	A
肌着	枚	125606390	501671	3994	131172040	60995	465	8.59	A	A
幼児服	着	37536640	637757	16990	18445946	24570	1332	12.76	A	A
							韓国ウエイト	5.02		
							日本ウエイト	5.94		
							幾何平均	5.46		
男子靴下(春夏物)	(1足・pair)			2000			875	2.29	B	B
背広服(夏物)	(1着・suit)			470000			51,420	9.14	B	B
ワイシャツ(混紡・長袖)	(1枚・piece)			20000			5,450	3.67	B	B
ネクタイ	(1本・piece)			20800			5,435	3.83	B	B
男子シャツ(ランニング)	(1枚・piece)			2367			650	3.64	B	B
男子(プリーツ)	(1枚・pair)			2083			514	4.05	B	B
洋掛布団	(1枚・sheet)			142000			6,979	20.35	B	B
タオル	(1枚・sheet)			2400			414	5.80	B	B
振袖	(1枚・piece)			333333			403,120	0.83	B	B
野球帽	(1個・piece)			12000			1,993	6.02	B	B
ワンピース(半袖・綿)	(1着・suit)			138000			21,380	6.45	B	B

								幾何平均	4.53			
	購入者価格/生産者価格		1.42261				2.18013	マージン率による調整後	6.94			
013	製材・木製品											
	松(板材)	m ²			359000			55000	6.53	C	C	
	購入者価格/生産者価格		1.200500744				1.37438	マージン率による調整後	7.47			
	調理台	W1200×D750×H800			350000			40300	8.68	C	C	
	調理台	W1500×D750×H801			390000			44400	8.78	C	C	
	購入者価格/生産者価格		1.200500744					幾何平均	8.73			
							1.37438	マージン率による調整後	10.00			
	【統計研究参考資料】1990年 PPP と両国デフレーター(接続 IO)より作成										3.63	
014	バルブ・紙											
	バルブ	M/T	641998	368628	574189	11398800	686408	60218	9.54	A	A	
	新聞用紙	M/T	1813249	1254283	691732	3418730	402631	117772	5.87	A	A	
	印刷用紙(非塗工)	M/T	1031388	959922	930709	2830299	277293	97973	9.50	A	A	
	薄葉印刷紙(非塗工)	M/T	39141	63368	1618967	58909	12790	217111	7.46	A	A	
	印刷用紙(塗工)	M/T	4011019	1487213	370782	6730133	696760	103528	3.58	A	A	
	情報用紙	M/T	152548	220240	1443742	1737274	212890	122543	11.78	A	A	
	段ボール	千m ²	1775246	733836	413371	13458990	642796	47760	8.66	A	A	
								韓国ウエイト	5.78			
								日本ウエイト	7.57			
								幾何平均	6.62			
	ティッシュペーパー	(1袋・5 boxes)			8895			376	23.66	B	B	
	トイレットペーパー	(1袋・12rolls)			6250			¥ 480	13.02	B	B	
	生理用紙綿	(1袋・40pieces)			1687			539	3.13	B	B	
	紙おむつ	(1袋・51 or 52sheets)			19078			1,660	11.49	B	B	
								幾何平均	10.26			
	購入者価格/生産者価格		1.37060				2.0307	マージン率による調整後	15.20			
015	化学製品											
	ベンゼン(石油化学基礎製品)	M/T	2805878	1163503	414666	4288266	180536	42100	9.85	A	A	
	ベンゾール(石炭製品)	M/T	128140	55507	433175	519867	10774	20725	20.90	A	A	
	トルオール	M/T	1472268	644924	438048	1470365	68544	46617	9.40	A	A	
	キシロール	M/T	5729151	2575656	449570	4676902	179420	38363	11.72	A	A	
	エチレン	M/T	5536971	2819054	509133	7613678	534480	70200	7.25	A	A	
	プロピレン	M/T	3602047	1619591	449631	5453166	311921	57200	7.86	A	A	
	ブタジエン	M/T	730167	449565	615702	1043536	88701	85000	7.24	A	A	
	スチレンモノマー	M/T	2466497	2018257	818269	2968383	244244	82282	9.94	A	A	
	トルイレンジイソシアネート	M/T	274977	534935	1945381	214135	50219	234520	8.30	A	A	
	テレフタル酸ジメチル	M/T	134823	89362	662810	291894	19871	68076	9.74	A	A	
	シクロヘキサン	M/T	161241	77005	477577	673262	35539	52786	9.05	A	A	
	カプロラクタム	M/T	116311	177845	1529047	598797	127370	212709	7.19	A	A	
	テレフタル酸	M/T	4291431	2168004	505194	1526887	165841	108614	4.65	A	A	
	塩化ビニール(モノマー)	M/T	1328792	748193	563063	3031692	172606	56934	9.89	A	A	
	エチレングリコール	M/T	831886	513254	616976	929882	111484	119891	5.15	A	A	
	ペンタエリスリトール	M/T	8498	12747	1500000	24407	6065	248507	6.04	A	A	
	無水マレイン酸	M/T	55370	44723	807712	131062	16700	127422	6.34	A	A	
	無水フタル酸	M/T	4291431	2168004	505194	290349	26716	92013	5.49	A	A	
	精製脂肪酸(オレイン酸)	M/T	6196	7770	1254035	24932	4208	168777	7.43	A	A	
	グリセリン	M/T	7768	12666	1630536	55163	11262	204163	7.99	A	A	
	ポリブタジエン	M/T	170612	196617	1152422	300788	75412	250715	4.60	A	A	
	塩酸	M/T	793412	42671	53782	751561	12360	16446	3.27	A	A	
	熔成りん肥	M/T	47431	13318	280787	109249	4499	41181	6.82	A	A	
	過りん酸石灰	M/T	23620	6665	282176	259286	9292	35836	7.87	A	A	
	植物成長調整剤	M/T	1798	16587	9225250	2700	7858	2910370	3.17	A	A	
	直接染料	KG	1320000	6169	4673	5839968	4082	699	6.69	A	A	
	酸性染料	KG	23361000	65611	2809	1438611	4565	3173	0.89	A	A	
	分散染料	KG	43581000	158987	3648	12566606	14125	1124	3.25	A	A	
	反応染料	KG	22276000	85836	3853	10989318	10627	967	3.98	A	A	
	フタロシアニン系顔料	M/T	19894	129252	6497034	15486	29865	1928507	3.37	A	A	
	カーボンブラック	M/T	456276	320167	701696	787802	91012	115526	6.07	A	A	
	洗濯石鹼	M/T	52940	36986	698640	33033	6674	202042	3.46	A	A	
								韓国ウエイト	6.94			
								日本ウエイト	7.88			
								幾何平均	7.39			
	洗濯用洗剤	(1箱・1.2kg)			2822			471	5.99	B	B	
	柔軟仕上げ剤	(1本・800ml)			1712			503	3.40	B	B	
	台所用洗剤	(1本・600ml)			908			183	4.96	B	B	
	化粧石けん	(1箱・3pieces)			2310			274	8.43	B	B	
	クリーム	(1個・piece)			15750			772	20.40	B	B	
	化粧水	(1瓶・bottle)			17700			1373	12.89	B	B	
	ファンデーション	(1個・piece)			5177			1870	2.77	B	B	
	口紅	(1本・piece)			13050			944	13.82	B	B	
	乳液	(1瓶・bottle)			14667			579	25.33	B	B	
	歯磨き	(1本・170g)			1306			210	6.22	B	B	

	シャンプー	(1本・750ml)			9926			712	13.94		B	B
	殺虫剤	(1本・300ml)			1324			458	2.89		B	B
	ビタミン剤(総合ビタミン剤)	(1箱・120tablets)			13667			1730	7.90		B	B
	ドリンク剤	(1本・100ml)			358			141	2.54		B	B
	目薬	(1個・12ml)			1920			720	2.67		B	B
	フィルム(カラー)	(1本・roll)			2840			448	6.34		B	B
	ラップ	(1本・roll)			1091			183	5.96		B	B
	購入者価格/生産者価格				1.36979			幾何平均 1.94350	6.70 マージン率による調整後 9.50			
	消火薬剤ABC粉末	1kg			3000			825	3.64		C	C
	購入者価格/生産者価格				1.06288			1.21959	マージン率による調整後 4.17			
016	石油・石炭製品											
	ナフサ	KL	26552235	5663204	213285	17955335	360526	20079	10.62		A	A
	自動車揮発油/高級	KL	12114899	11479712	947570	56951665	5005596	87892	10.78		A	A
	灯油	KL	13958318	5805890	415945	27886352	734387	26335	15.79		A	A
	軽油	KL	36248193	14136442	389990	42255582	2884704	68268	5.71		A	A
	A重油	KL	674569	189483	280895	28599742	702295	24556	11.44		A	A
	B重油	KL	152466	44076	289087	16939	411	24240	11.93		A	A
	C重油	KL	35813054	7761129	216712	39612935	820463	20712	10.46		A	A
	潤滑油	KL	493626	426449	863911	2018855	125813	62319	13.86		A	A
								韓国ウエイト 8.70 日本ウエイト 9.80 幾何平均 9.23				
	自動車ガソリン(レギュラー、現金売り)	(1L)			1276			104	12.27		B	B
	灯油	(18L)			9342			1043	8.96		B	B
	購入者価格/生産者価格				1.11763			幾何平均 1.47933	10.48 マージン率による調整後 13.88			
017	ゴム製品											
	自動車タイヤ	千本	70478	2512178	35644854	174645	891254	5103232	6.98		A	A
	自転車用タイヤ	千本	3893	12613	3239918	6610	3084	466549	6.94		A	A
								韓国ウエイト 6.98 日本ウエイト 6.98 幾何平均 6.98				
	運動靴(テニス・ローバスタイプ)	(1足・pair)			19833			2,702	7.34		B	B
	購入者価格/生産者価格				1.33110			マージン率 による調整 後 1.93302	10.66			
018	なめし革・毛皮・同製品											
	革靴	足	21921856	782031	35674	44454150	221906	4992	7.15		A	A
	ハンドバッグ	個	12823112	344416	26859	6271619	48373	7713	3.59		A	A
					1126447			270279	韓国ウエイト 5.41 日本ウエイト 6.49 幾何平均 5.92			
	男子靴(皮)	(1足・pair)			103000			13,930	7.39		B	B
	婦人靴(皮)	(1足・pair)			88000			9,759	9.02		B	B
	子供靴(合成皮革)	(1足・pair)			42000			3,537	11.87		B	B
	ハンドバッグ	(1個・piece)			145000			19,170	7.56		B	B
	購入者価格/生産者価格				1.23992			幾何平均 1.83757	8.80 マージン率による調整後 13.04			
019	窯業・土石製品											
	高炉セメント	MT	4846469	245653	50687	17673671	98142	5553	9.13		A	A
	セメントクリンカ	MT	2255831	57106	25315	2608837	3770	1445	17.52		A	A
	ボルトランドセメント普通	MT	42965036	2093246	48720	58490750	362409	6196	7.86		A	A
	磨き板ガラス	換算箱	21846168	355451	16271	21626698	107448	4968	3.27		A	A
	変り板ガラス	換算箱	1807531	14723	8145	2882713	8737	3031	2.69		A	A
	生石灰	MT	2768356	183126	66150	8106064	79537	9812	6.74		A	A
	消石灰	MT	561129	33317	59375	1667927	24895	14926	3.98		A	A
								韓国ウエイト 6.69 日本ウエイト 7.04 幾何平均 6.86				
	けい酸カルシウム T30×W150mm(1㎡)	枚			8415			1880	4.48		C	C
	購入者価格/生産者価格				1.07108			1.33189	マージン率による調整後 5.57			
	飯茶わん	(1個・piece)			5517			601	9.18		B	B
	コーヒー碗皿輸入品	(1客・set)			11100			5,250	2.11		B	B
	購入者価格/生産者価格				1.48920			幾何平均 1.74232	4.41 マージン率による調整後 5.15			
020	鉄鋼											
	製鋼用鉄	MT	24547305	2842704	115805	80556735	1242507	15424	7.51		A	A
	一般铸件用鉄	MT	389758	70379	180571	511525	13125	25658	7.04		A	A
	マンガン鉄	MT	252377	151601	600693	409786	24537	59878	10.03		A	A
	亜鉛めっき鋼板	MT	4922445	2918016	592798	12872596	918782	71375	8.31		A	A

	中厚板	MT	5247245	1978368	377030	8617976	413921	48030	7.85	A	A
	重軌条	MT	104512	64480	616963	421901	34825	82543	7.47	A	A
	軽軌条	MT	45482	22794	501165	45587	3763	82545	6.07	A	A
								韓国ウエイト	7.78		
								日本ウエイト	7.74		
								幾何平均	7.76		
021	非鉄金属										
	金地金	KG	59023	619253	10491724	125018	128018	1023997	10.25	A	A
	銀地金	KG	587030	108477	184790	1428348	25596	17920	10.31	A	A
	伸銅品-銅製品(線)	MT	491603	1294921	2634079	7186	3079	428486	6.15	A	A
	伸銅品-銅製品(板)	MT	132285	467180	3531617	21598	8954	414589	8.52	A	A
	アルミ圧延製品-板	MT	401543	1086988	2707028	195576	75916	388166	6.97	A	A
	アルミ圧延製品-管	MT	22099	83397	3773791	68515	46380	676932	5.57	A	A
	アルミ圧延製品-形材	MT	217865	706288	3241861	956436	438620	458598	7.07	A	A
	アルミ圧延製品-はく	MT	122985	440545	3582104	153237	125122	816527	4.39	A	A
	アルミ圧延製品-線, 棒	MT	50822	141770	2789540	71916	30649	426183	6.55	A	A
								韓国ウエイト	6.79		
								日本ウエイト	7.15		
								幾何平均	6.97		
022	金属製品										
	水門	MT	122943	83679	680632	123677	126408	1022082	0.67	A	A
	ボルト・ナット	MT	1839578	1054986	573493	2246034	561888	250169	2.29	A	A
	リベット	MT	13809	31898	2309943	69599	27052	388684	5.94	A	A
	ねじ	MT	218980	53696	245210	297225	105870	356195	0.69	A	A
	鉄くぎ	MT	375142	191787	511238	227387	35691	156961	3.26	A	A
	PC鋼より線	MT	166908	104250	624596	71899	17287	240434	2.60	A	A
								韓国ウエイト	1.98		
								日本ウエイト	2.02		
								幾何平均	2.00		
	なべ	(1個・piece)			30000			2,378	12.62	B	B
	購入者価格/生産者価格		1,34070			1,75955	マージン率による調整後	16.56			
023	一般機械										
	田植機	台	21321	82401	3864781	60017	43924	731861	5.28	A	A
	農業用乾燥機	台	16184	74749	4618697	51318	33400	650850	7.10	A	A
	掘削機	台	15700	984019	62676369	7293	61508	8433858	7.43	A	A
	家庭用ミシン	台	6559	3103	473090	942824	31974	33913	13.95	A	A
	フォークリフトトラック	台	49092	516690	10524933	111385	213614	1917799	5.49	A	A
								韓国ウエイト	6.57		
								日本ウエイト	6.62		
								幾何平均	6.59		
	トラクタショベル バスケット容量0.8m ³	台			104000000			8200000	12.68	C	C
	トラクタショベル バスケット容量0.7m ³	台			88000000			7250000	12.14	C	C
	ショベル系掘削機	台			107000000			19500000	5.49	C	C
	回転空気圧縮機吐出量1.56m ³ /min	台			19000000			1200000	15.83	C	C
	回転空気圧縮機吐出量3.8m ³ /min	台			28500000			2530000	11.26	C	C
	回転空気圧縮機吐出量12.3m ³ /min	台			54000000			6900000	7.83	C	C
	小型空気圧縮機タンク容量120ℓ, 1馬力	台			340000			342000	0.99	C	C
	小型空気圧縮機タンク容量120ℓ, 1馬力1台	台			6940000			1020000	6.80	C	C
	貫流式ボイラ換算蒸発量200kg/h	台			25900000			4030000	6.43	C	C
	貫流式ボイラ換算蒸発量1500kg/h	台			37500000			5320000	7.05	C	C
	貫流式ボイラ換算蒸発量2000kg/h	台			15500000			1750000	8.86	C	C
	昇降設備工事(工業リフト)積載量300kg, 2箇所停止	台			34000000			24200000	1.40	C	C
	昇降設備工事(乗用エレベータ)15人乗り	台			5500000			950000	5.79	C	C
	昇降設備工事(ダムウエータ)積載量50kg, 2箇所停止	台			9500000			1700000	5.59	C	C
	クレーン トラック装着用日本:吊上荷重2.93トン 韓国:吊上荷重3トン	台			10700000			1770000	6.05	C	C
	クレーン クローラ・クレーン吊上荷重50トン	台			40000000			59160000	6.76	C	C
	フォーク・リフト最大荷重1.5トン	台			19500000			4350000	4.48	C	C
	フォーク・リフト最大荷重2トン	台			22500000			4850000	4.64	C	C

フォーク・リフト最大荷重2.5トン	台			23500000			5700000	4.12	C	C
フォーク・リフト最大荷重5トン	台			40000000			8400000	4.76	C	C
ブルドーザ質量 日本9トン 韓国8.75トン	台			68000000			14700000	4.63	C	C
ショベル系掘削機バケツト容量0.5m ³	台			72000000			17400000	4.14	C	C
ショベル系掘削機バケツト容量0.8m ³	台			95000000			24200000	3.93	C	C
ショベル系掘削機バケツト容量1.4m ³	台			184000000			42000000	4.38	C	C
ショベル系掘削機バケツト容量1.9m ³	台			265000000			59500000	4.45	C	C
振動ローラ質量650kg	台			7500000			1400000	5.36	C	C
振動ローラ質量2.7トン	台			30000000			4000000	7.50	C	C
ランマ質量80kg	台			1500000			283000	5.30	C	C
ランマ質量62kg	台			1300000			245000	5.31	C	C
振動コンパクタ質量80kg	台			800000			225000	3.56	C	C
チェーンブロック揚量2トン、揚程3m	台			190000			172100	1.10	C	C
ポーダブルベルトコンベア韓国 W400mm×L5m 日本 W350mm×L5m	台			2500000			202000	12.38	C	C
水中モーターポンプ(深井戸用)口径50mm、揚程80m	台			1950000			344000	5.67	C	C
水中モーターポンプ(深井戸用)口径65mm、揚程38m	台			2050000			330000	6.21	C	C
水中モーターポンプ(深井戸用)口径100mm、揚程43m	台			5100000			509000	10.02	C	C
水中モーターポンプ(汚・廃水用)口径50mm、出力0.75KW	台			400000			48000	8.33	C	C
水中モーターポンプ(汚・廃水用)口径80mm、出力3.7KW	台			750000			146000	5.14	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁5kねじ込み、呼び径15mm 1/2")	台			2720			885	3.07	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁5kねじ込み、呼び径40 11/2)	台			10510			3490	3.01	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁5kねじ込み、呼び径80mm 3")	台			46600			16400	2.84	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁10kねじ込み、呼び径15mm 1/2")	台			3870			1060	3.65	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁10kねじ込み、呼び径40mm 11/2)	台			16340			4080	4.00	C	C
青銅バルブグロープバルブ(玉形弁10kねじ込み、呼び径80mm 3)	台			76280			21300	3.58	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁5kねじ込み、呼び径15mm 1/2")	台			2670			840	3.18	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁5kねじ込み、呼び径40mm 11/2")	台			9380			3390	2.77	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁5kねじ込み、呼び径80mm 3")	台			41520			19400	2.14	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁10kねじ込み、呼び径15mm 1/2")	台			4340			1170	3.71	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁10kねじ込み、呼び径40mm 11/2")	台			18140			4880	3.72	C	C
青銅バルブゲートバルブ(仕切弁10kねじ込み、呼び径80mm 3")	台			78000			24300	3.21	C	C
購入者価格/生産者価格		1.07503				幾何平均	4.83			
						1.30188 マージン率による調整後	5.85			
						上記2種類の推計結果の単純幾何平均	6.21			
024 電子・電気機器										
電力会社向変圧器	台	128179	58354	455254	248588	29953	120493	3.78	A	A
複写機	台	244191	358872	1469636	1939364	556096	286741	5.13	A	A
液晶テレビジョン受信機	台	10513	4524	430324	2353803	144966	61588	6.99	A	A
ラジオ受信機	台	208127	9074	43598	2434520	13682	5620	7.76	A	A
ビデオテープレコーダ	台	7570375	966763	127703	4594007	95411	20769	6.15	A	A

アンブ	台	626992	76811	122507	1201343	19678	16380	7.48	A	A
ファクシミリ	台	1859585	553778	297797	3212240	138158	43010	6.92	A	A
洗濯機	台	3614109	891243	246601	4179262	170836	40877	6.03	A	A
換気扇	台	2026380	22933	11317	8141929	117732	14460	0.78	A	A
扇風機	台	3818228	103950	27225	1745045	6162	3531	7.71	A	A
電気掃除機	台	11052205	410743	37164	5770717	89833	15567	2.39	A	A
電気アイロン	個	299855	6337	21134	2788328	12249	4393	4.81	A	A
電子レンジ	台	18692179	1119799	59907	2868176	78803	27475	2.18	A	A
民生用エアコンディショナ	台	8157567	2621264	321329	15301055	925069	60458	5.31	A	A
								韓国ウエイト		4.22
								日本ウエイト		5.13
								幾何平均		4.66
テレビ	(1台・set)			492000			100,980	4.87	B	B
電気アイロン	(1台・set)			41833			11,570	3.62	B	B
目覚まし時計	(1個・piece)			16143			4,490	3.60	B	B
電 球	(1個・piece)			550			143	3.85	B	B
蛍光ランプ	(1本・piece)			1273			895	1.42	B	B
電話機	(1セット・set)			30780			51,960	0.59	B	B
カメラ	(1台・set)			425200			31,180	13.64	B	B
パーソナルコンピュータ (デスクトップ型)	(1台・set)			2109778			264,340	7.98	B	B
パーソナルコンピュータ (ノート型)	(1台・set)			2740000			283,200	9.68	B	B
小型電卓	(1台・set)			14333			1,230	11.65	B	B
乾電池	(1パック・4batteries)			2028			436	4.65	B	B
電気かみそり	(1個・piece)			75143			4,383	17.14	B	B
腕時計	(1個・piece)			118333			32,000	3.70	B	B
購入者価格/生産者価格		1.14737			1.68903	マージン率による調整後	幾何平均	4.81		
							7.08			
ディーゼル発電機出力 300/350KVA	台			48000000			14400000	3.33	C	C
油入り変圧器10kVA, 単相	台			435000			58200	7.47	C	C
油入り変圧器10kVA, 三相	台			595000			106000	5.61	C	C
油入り変圧器100kVA, 単相	台			1453000			250000	5.81	C	C
油入り変圧器100kVA, 三相	台			1983000			324000	6.12	C	C
油入り変圧器500kVA, 単相	台			5381000			1070000	5.03	C	C
油入り変圧器500kVA, 三相	台			6188000			1080000	5.73	C	C
モールド変圧器50kVA, 三相	台			6211000			474000	13.10	C	C
モールド変圧器100kVA, 三相	台			7399000			767000	9.65	C	C
モールド変圧器500kVA, 三相	台			13412000			3030000	4.43	C	C
指示計器(電力計) 5A 3φ3W	台			48000			18000	2.67	C	C
指示計器(電流計・電圧計)	台			108000			9750	11.08	C	C
指示計器(力率計)5A	台			168000			21000	8.00	C	C
指示計器(無効電力計)	台			228000			26000	8.77	C	C
指示計器(周波数計)	台			168000			23400	7.18	C	C
指示計器(交流電流計)	台			12000			1980	6.06	C	C
指示計器(交流電圧計)	台			12000			2350	5.11	C	C
配線器具(コンセント) 埋め込み接地形2口	台			1140			390	2.92	C	C
購入者価格/生産者価格		1.16143			1.19104	マージン率による調整後	幾何平均	6.02		
							6.17			
							上記3種類の推計結果の単純幾何平均	5.88		
025 輸送機械										
乗用車(軽)	台	315479	1606677	5092818	1283094	1238486	965234	5.28	A	A
乗用車(小型)	台	914337	6014882	6578408	3699893	4298369	1161755	5.66	A	A
乗用車(普通, 韓国は中・大型)	台	808471	10529976	13024556	3380498	6640076	1964230	6.63	A	A
バス(小型)	台	160810	4708088	29277333	46509	109007	2343783	12.49	A	A
バス(大型)	台	10354	432198	41742129	8035	80897	10068077	4.15	A	A
トラック(小型)	台	15405	103141	6695294	1077638	900292	835431	8.01	A	A
トラック(普通, 韓国は中・大型)	台	257066	2400979	9339932	641946	1111760	1731859	5.39	A	A
自転車	台	870286	73122	84021	3736498	54863	14683	5.72	A	A
車椅子	台	47878	12682	264882	282947	16856	59573	4.45	A	A
								韓国ウエイト		6.62
								日本ウエイト		6.24
								幾何平均		6.43
乗用車(660cc以下)	(1台・unit)			5336000			748,650	7.13	B	B
乗用車(661~1500cc)	(1台・unit)			7594000			1,608,600	4.72	B	B

	乗用車(1501~1900cc)	(1台・unit)			13552000			2,035,950	6.66	B	B
	乗用車(普通車2000cc以上)	(1台・unit)			30080000			3,969,000	7.58	B	B
	自転車	(1台・unit)			136000			30,420	4.47	B	B
	購入者価格/生産者価格		1.09421					幾何平均	5.97		
								1.71908	マージン率による調整後	9.38	
026	その他の製造工業製品										
	ピアノ	台	107620	246844	2293663	139917	55502	396678	5.78	A	A
	シャープペンシル	本	48721000	11460	235	242296000	18847	78	3.02	A	A
	洋傘	本	27096557	48043	1773	5792256	7170	1238	1.43	A	A
								韓国ウエイト	3.83		
								日本ウエイト	4.76		
								幾何平均	4.27		
	単行本(新潮文庫)	(1冊・volume)			2000			384	5.21	B	B
	単行本(岩波新書)	(1冊・volume)			8500			705	12.06	B	B
	月刊誌(少年雑誌)	(1冊・volume)			5000			340	14.71	B	B
	月刊誌(婦人雑誌)	(1冊・volume)			6900			550	12.55	B	B
	月刊誌(総合雑誌)	1冊・volume			8000			690	11.59	B	B
	新聞代(全国紙, 朝夕刊)	(1か月・month)			10000			3925	2.55	B	B
	教科書(英語)	1冊・volume			2324			555	4.19	B	B
	教科書(数学)	(1冊・volume)			2771			710	3.90	B	B
	教科書(国語)	1冊・volume			1959			835	2.35	B	B
	学習参考書(数学)	(1冊・volume)			14000			1120	12.50	B	B
	学習参考書(英語)	(1冊・volume)			10800			861	12.54	B	B
	鉛筆	(1ダース・dozen)			1800			491	3.67	B	B
	絵の具	(1箱・12colors)			3500			619	5.65	B	B
	ノートブック	(1冊・volume)			500			129	3.88	B	B
	テニスラケット(国産品)	(1本・piece)			151667			21670	7.00	B	B
	釣りざお	(1セット・set)			45500			11400	3.99	B	B
	組立がん具	(1個・set)			28286			5248	5.39	B	B
	歯ブラシ	(1本・piece)			1940			128	15.16	B	B
								幾何平均	6.45		
	購入者価格/生産者価格		1.32709					1.99063	マージン率による調整後	9.68	
	発砲プラスチック保温材 T50×W910×L1820mm(枚)	個			9350			1683	5.56	C	C
	消火器ABC粉末, 4.5kg	台			22000			11100	1.98	C	C
								幾何平均	3.32		
	購入者価格/生産者価格		1.13236					1.178972	マージン率による調整後	3.45	
								その他の製造工業製品の全サンプルの単純幾何平均 ²²			7.85
027	建設							OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成			4.30
028	電力・ガス・熱供給・水道										
	事業用火力発電	百万KWH	151825	11104019	73137014	544430	8692736	15966673	4.58	A(90IO & DFL)	A
	事業用水力発電	百万KWH	5623	409096	72751350	95885	1530824	15965258	4.56	A(90IO & DFL)	A
	事業用原子力発電	百万KWH	108965	7926663	72745263	332720	5311221	15963035	4.56	A(90IO & DFL)	A
	自家発電	百万KWH	22891	1183509	51701994	120290	1202298.55	9995000	5.17	A(90IO & DFL)	A
				20623287			16737079.55	韓国ウエイト	4.60		
								日本ウエイト	4.61		
								幾何平均	4.61		
029	卸小売							OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成			3.59
030	金融・保険・不動産							OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成			3.57
	自動車保険料(自倍, 自乗, 24か月)	(1件・contract)			460536			27600	16.69	B	B
031	運輸							OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成			4.54
	高速自動車道路料金 (東京~大井松田)	(1回・once)			3800			1850	2.05	B	B
	航空運賃(東京~大阪・ 普通旅客運賃)	(1回・once)			52000			18500	2.81	B	B
	鉄道運賃(JR)(急行料金, 在来線, 通常期, 200kmま で)	(1回・once)			9800			2610	3.75	B	B
	鉄道運賃(JR)(特急料金, 新幹線, 通常期, 東京~新 大阪)	(1回・once)			17800			5240	3.40	B	B
	バス代(最低運賃)	(1回・once)			500			200	2.50	B	B
								幾何平均	2.84		
032	通信・放送							OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成			3.09
	放送受信料(CS放送, パッ ク料金)	(1か月・month)			24800			3549	6.99	B	B
	放送受信料(NHK, 銀行口 座振替)	(1か月・month)			2500			1345	1.86	B	B
	通話料(公衆電話料)	(3分・3minutes)			50			30	1.67	B	B
	郵便料(封書)	(1通・sheet)			190			80	2.38	B	B
	通話料(回線使用料)	(1か月・month)			2750			1838	1.50	B	B

				幾何平均	2.38		
033	公務	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		4.66			
034	教育・研究	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		4.22			
	高等学校授業料(公立)	(1か月・month)	76650	9000	8.52	B	B
	高等学校授業料(私立)	(1か月・month)	76650	32140	2.38	B	B
	大学授業料(私立)	(1か年・year)	4804066	660480	7.27	B	B
	月謝(学習塾)	(1か月・month)	40400	21360	1.89	B	B
	月謝(書道)	(1か月・month)	66667	3860	17.27	B	B
				幾何平均	5.45		
035	医療・保健	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		3.49			
036	社会保障・他の公共サービス	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		3.66			
037	対事業所サービス	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		3.73			
038	娯楽・文化	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		5.84			
	プロ野球観覧料(一般外野)	(1人・person)	5000	1405	3.56	B	B
	サッカー観覧料(B席)	(1人・person)	5000	1953	2.56	B	B
	映画観覧料	(1回・once)	6000	1800	3.33	B	B
	プール使用料	(1回・once)	4950	383	12.92	B	B
	ボウリングゲーム代	(1ゲーム・game)	2267	630	3.60	B	B
	カラオケルーム使用料	(1時間・hour)	12167	2930	4.15	B	B
				幾何平均	4.25		
039	飲食・宿泊	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		4.22			
040	他の個人サービス	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		3.63			
	洗濯代(背広上下)	(1着・suit)	6167	1070	5.76	B	B
	駐車料金	(1時間・hour)	6000	553	10.85	B	B
	自動車教習料(最低教習料金)	(50分×60時間)	454167	294260	1.54	B	B
	写真焼付代(カラー)	(1セット・set)	5500	1208	4.55	B	B
	入浴料(大人)	(1回・once)	3183	400	7.96	B	B
	入浴料(中人)	(1回・once)	2033	180	11.29	B	B
	理髪料	(1回・once)	11333	3609	3.14	B	B
	ヘアークット代	(1回・once)	7333	3674	2.00	B	B
	戸籍抄本手数料	(1通・sheet)	400	450	0.89	B	B
				幾何平均	3.92		
041	分類不明	OECDの1999年PPPと両国のデフレーター(国民経済計算)より作成		3.64			

太字は本稿の計算に使用された産業別購買力平価であることを示す。

備考：小売物価・消費者物価から計算されたPPPを生産者価格PPPに変換するさい、両国IO民間消費の購入者の購入者価格/生産者価格を使用した。

物価情報・積算資料から計算されたPPPを生産者価格PPPに変換するさい、窯業土石製品、その他の製造工業製品については両国IO中間需

要計の購入者価格/生産者価格を使用した。それ以外の産業に関しては両国IO民間固定資本形成の購入者価格/生産者価格を使用した。

注1：単価は消費者物価、小売物価をIO表の購入者価格/生産者価格で調整、金額(ウエイト)はIO表、数量は両者から計算した。

注2：購入者価格/生産者価格で調整後の数値を単純幾何平均した。

この表を作成するために使用した主要資料

日本総務庁『平成12年産業連関表』特に「計数編(1)第2部部門別品目別国内生産額表」

日本総務庁『1990-1995-2000年接続産業連関表』

日本内閣府『国民経済計算年報2005』

日本総務省統計局『消費者物価指数2004』

経済調査会『積算資料2000年6月』

韓国銀行『2000年産業連関表』特に「付属表II部門別品目別供給額表」

韓国銀行『1990-1995-2000年接続不変産業連関表』

韓国銀行『National Accounts 2004』

韓国統計庁『Monthly Report on the Consumer Price Survey』2000.6

韓国統計庁『韓国統計年鑑2004年』

社団法人韓国物価情報『総合物価情報2000年6月』

OECD『Purchasing Power Parities and Real Expenditures 1999』